

## 支部別収支作成の目的

- 令和4年度における都道府県別医療費等の実績が明らかになったことから、この実績を用いて支部別の収支差を算出しました。
- 令和4年度の都道府県単位保険料率は、2年前の令和2年度の実績の医療費や総報酬額をもとに収支を見込んだうえで算定していますが、支部別収支の収支差は、医療費等が料率算定時の見込みからどの程度乖離したかを表したものになっています。
- 支部別収支の収支差は、2年後の都道府県単位保険料率の算定の際に精算することとされており、支部別収支の作成は、この精算すべき額を算出することを目的としています。

(今回の支部別収支の収支差は、令和6年度の都道府県単位保険料率の算定の際に精算することになります。)

# 令和4年度熊本支部収支

(百万円)

熊本支部収支の推移		令和2年度	令和3年度	令和4年度(暫定)	令和5年度	令和6年度	
収入	保険料収入	138,930	144,520	147,470			
	その他収入	318	325	284			
	計(A)	139,248	144,844	147,753			
支出	医療給付費(調整後) ※	72,810	80,938	81,844			
	[参考]	年齢調整	▲793	▲1,166	▲1,338		
		所得調整	▲8,088	▲8,886	▲8,770		
	現金給付費等 ※	6,389	6,915	7,317			
	前期高齢者納付金等 ※	49,041	50,009	47,482			
	業務経費 ※	1,879	2,040	2,080			
	一般管理費 ※	521	754	1,084			
	その他支出	555	531	537			
	保険料率セット時に確定	前々年度の収支差の精算 (健康保険料率への影響)	551 (0.04%)	339 (0.03%)	1,093 (0.08%)	484 (0.03%)	<b>▲773 (▲0.05%)</b>
		インセンティブ (健康保険料率への影響)	▲191 (▲0.013%)	▲460 (▲0.033%)	▲523 (▲0.037%)	▲667 (▲0.047%)	
		[参考]	加算額	53	96	97	141
減算額			▲245	▲556	▲620	▲808	
計(B)	131,554	141,066	140,912				
健康保険料率(前々年度実績が反映)		10.33%	10.29%	10.45%	10.32%		
収支差	差(A-B)	7,694	3,778	6,842			
	全国平均分	8,787	4,263	6,069			
	地域差分	▲1,093	▲484	<b>773</b>			

※ 国庫補助を除く

端数処理により合計が合わないことがある。

熊本支部の令和4年度の収支差における地位差分約7.73億円は、令和6年度健康保険料率算定の際に、約0.05%の引き下げに働くことになります。